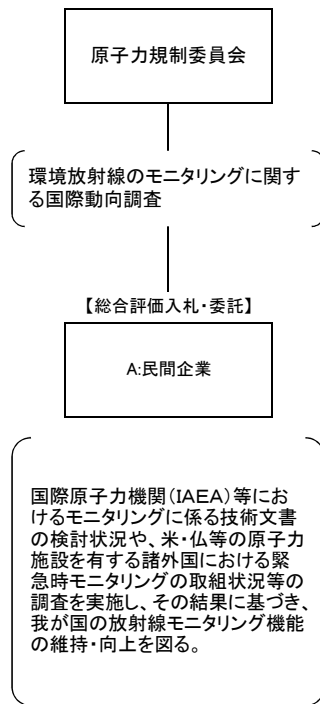


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	環境放射線モニタリング国際動向調査等委託費		担当部局庁	原子力規制委員会 原子力規制庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	エネルギー対策特別会計(電源開発促進勘定)		担当課室	監視情報課		監視情報課長 室石 泰弘		
会計区分	エネルギー対策特別会計		政策・施策名	1. 原子力・放射線施設の安全確保 2. 危機管理体制の整備及び事故時の影響緩和 3. 原子力規制行政に対する信頼の確保				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第6項 特別会計に関する法律施行令第51条第7項第10号		関係する計画、 通知等	原子力災害対策指針				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際機関における放射線モニタリングに関する検討状況や、諸外国における放射線モニタリングの取組状況について調査することで、我が国の放射線のモニタリング体制の検討に資すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際原子力機関(IAEA)等におけるモニタリングに係る技術文書の検討状況や、米・仏等の原子力施設を有する諸外国における緊急時モニタリングの取組状況等の調査を実施し、その結果に基づき、我が国の放射線モニタリング機能の維持・向上を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	13	13
		繰越し等	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	13	13
	執行額	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	
成果目標 及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	環境放射線モニタリングに関する国際的な動向を把握し、その上で、我が国の放射線モニタリングに関して改善すべき点について精査する。 (環境放射線モニタリングの効率等を数値化して示すことは困難であり、定量的な数値目標を設定することは困難)		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	環境放射線モニタリングに関して調査を実施した国等の数		活動実績 (当初見込み)	国	-	-	-	(4)
単位当たり コスト			算出根拠					
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	人件費	4	4					
	雑役務費	4	4					
	旅費	3	3					
	その他	2	2					
	計	13	13					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	災害対策基本法で、「国は、国土並びに国民の生命、身体及び財産を災害から保護する使命を有する」こととされており、国として、地方公共団体又は防災関係者が行う原子力災害対策のより一層の充実を図る必要がある。本事業はその一環として、実施するものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	新規事業のため該当無し。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	新規事業のため該当無し。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本事業は、今年度から開始するものであるが、効率的な予算の執行に努めるだけでなく、成果物の有効な活用にも留意する必要がある。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	326

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)